



# 文法：形容詞：可能な限り



文法：形容詞：可能な限り：解説

## 1 as <副詞> as <主語> can

❖ as <副詞原形> as <主語> can : <主語>ができる限り<副詞>に~する。	
❖ as <副詞原形> as possible : できる限り<副詞>に~する。	
You must come here <u>as soon as you can.</u>	君は <u>できるだけ早く</u> 来なければならぬ。
You must come here <u>as soon as possible.</u>	
I'll go there <u>as soon as I can.</u>	<u>できるだけ早く</u> 行くつもりです。
He tried to come here <u>as soon as he could.</u>	彼は <u>できるだけ早く</u> ここに来ようとした。
I want you to return the book to me <u>as soon as you can.</u>	<u>できるだけ早く</u> その本を返してほしい。

「as <副詞原形> as」を使って「できるかぎり<副詞>に~する」という意味の表現を作ることができる。

「as <副詞原形> as <主語> can」は、文の時制が過去であればcanがcouldになり（例：「as soon as you could」）、文脈に応じて<主語>も適宜変化する（例：「as soon as they can」）。「as <副詞原形> as possible」のpossibleに関しては常にpossibleのままよい。

## 2 as many <名詞> as <主語> can

❖ as many/much <名詞> as <主語> can : <主語>ができる限り多くの<名詞>。	
❖ as many/much <名詞> as possible : できる限り多くの<名詞>。	
Read <u>as many books as you can.</u>	<u>できるだけ多くの本</u> を読め。
Cut the onion into <u>as many pieces as possible.</u>	タマネギを <u>できるだけ多くの小片</u> に（≒できるだけ細かく）切れ。

asとasの間で、原級の副詞を一つ入れる代わりに「many/much <名詞>」を用いることで、「できる限りたくさんの<名詞>」の意味の表現を作ることができる。

## 3 as much as <主語> like, as much as <主語> want

❖ as much as <主語> like : <主語>が好きなだけ（たくさん）~する。	
❖ as much as <主語> want : <主語>が欲しいだけ（たくさん）~する。	
You may eat <u>as much as you like.</u>	<u>好きなだけ</u> 食べてもいい（≒食べ放題）。
You can have <u>as many stamps as you want.</u>	君が <u>欲しいだけ</u> 切手をあげますよ。

<sup>1</sup>possibleはある事が可能であることを言うのに対し、ableはある人がやれることを表す。「It is possible for me to solve the problem (私にとってその問題を解決することは可能だ。).」=「I am able to solve the problem. (私はその問題を解決することが出来る。)」 able man=有能な人。 possible solution=可能な解決策。